

# 平成29年度 湖南省コミュニティバス 「めぐるくん」収支内訳報告

コミュニティバスの運行は、市民の皆さまのご理解とご協力のもとで成り立っています。今後も皆さまの積極的なご利用をお待ちしています。

生活環境課(東庁舎)

☎71・2325 ☎72・2201

◆輸送人員 307,000人

◆輸送収益率

◆走行距離 約540,126km

43.74% (経常収益÷経常費用×100)

## 収入

◆経常収益(運送収益など) 56,052千円  
◆運行費補助金 72,080千円

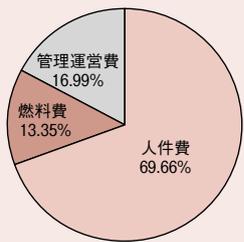
湖南省コミュニティバスは、滋賀バス株式会社が運行しており、上・下半期ごとに1千円を控除した赤字補てん分(運行補助金)を市が負担しています。

※数値は端数処理しています。

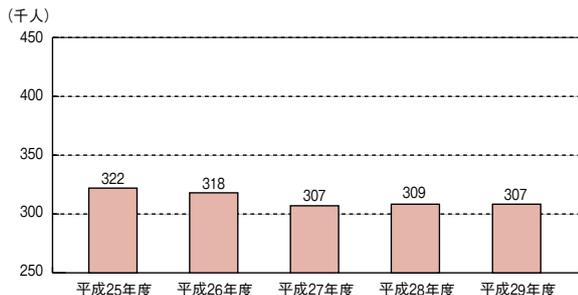
## 支出

◆経常費用  
(人件費、燃料など)  
128,134千円

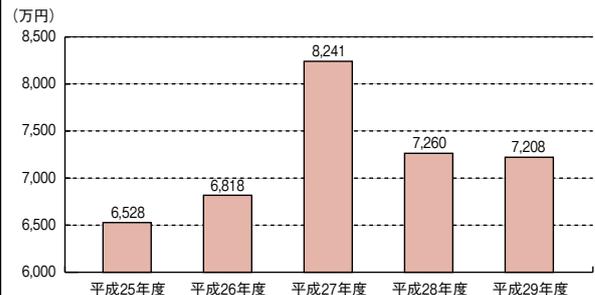
### 運行費用内訳



### コミュニティバス利用者数の推移



### コミュニティバス運行補助金(市負担額)の推移



先月21日には湖南スポーツフェスティバルと湖南省健康スポーツフェスティバルで、総合体育館と野洲川親水公園を会場に、体験教室などが開かれ、私もソフトバレーや皿回し、ポッチャなどに挑戦しました。

軽スポーツであるにも関わらず、思わず熱くなり、楽しく汗を流すことができました。

気軽にスポーツを体験された参加者は約900人で、昨年と比べると倍増しました。

一方、保健センターで開かれた健康まつりでも、各コーナーのほか、健康こなんポイントの付くウォーキングや湖南省JK課プロジェクトによるエプロンシアター、アニメ「はたらく細胞」とのコラボもあり、参加者は約700人と、こちらも倍近くに増加しました。

いずれも、体を動かしながら



ら、正しい知識で健康に気をつけようという取組です。

湖南省では、こうした健康づくり政策を、「湖南省スポーツ推進計画」と「健康こなん21計画」に基づいて進めています。

とりわけ、平成30年3月に策定した「健康こなん21計画」では、健康づくりを支える社会環境を整備するとし、身近な地域でのスポーツ活動や健康づくりを推奨しています。

また、湖南省の主要死因である循環器疾患やがん、糖尿病などの生活習慣病の発症と重症化の予防を重要視しています。

この計画の面白いところは、各分野で健康づくりを画一的に求めるだけでなく、学区ごとに傾向を分析し、重点的取組を示していることです。

例えば、石部小学校区では高血圧症予防、岩根小学校区では肥満改善、水戸小学校区では規則正しい食生活、菩提寺北小学校区では痛風・糖尿病リスク軽減、三雲東小学校区では適正飲酒という具合に、地域特有の課題を明らかにしています。

地域ごとに健康に特徴があるのも興味深いところです。みなさんもHPから「健康こなん21計画」を確認して、自分の地域の健康を考えてみませんか。

